



第20号

“みんなで育てる みんなのまち”

アダプトだより

(令和4年 9月 1日号)

■ INFORMATION

- ・特集1 令和3年度新規参加団体紹介
- ・特集2 助成金情報

■ 参加特典

- ・保険適用
- ・希望団体にサインボードを設置

令和3年度新規参加団体紹介

株式会社日本キャンパック 岐阜工場

当工場の南側道路は岐阜駅へと向かう幹線道路で、普段は車で通ることが多いのですが、歩いて清掃活動をしていると煙草の吸い殻などのゴミが意外と落ちていることに気付かされます。近隣には小・中学校があり、子供達の通学路となっている為、清掃時間が通学時間と重なり、子供達と挨拶を交わしながらの活動で毎回元気をもらっています。この子供達の為にも、これからも綺麗な岐阜の”まちづくり”に貢献していきたいと考えています。



公益社団法人 岐阜市シルバー人材センター

西岐阜駅自転車駐車場は、当センターが岐阜市から指定管理を受け、管理運営を行っています。駐輪場周辺の地域清掃は、10年程前から、シルバー会員有志で行っており、令和3年度からアダプト・プログラムに参加しています。非番の会員のほぼ全員が参加し、水路清掃、草取り、ゴミ拾いなどを行っています。これからも地域の皆様に愛される駐輪場を目指し、地域貢献活動を継続していきます。



プロギング岐阜

プロギングとはゴミ拾い(plockaUp)とジョギング(Jogging)を合わせたスウェーデン生まれのNew フィットネススポーツです。走って健康に、そしてゴミ拾いは、お宝拾い・夢拾いと考えて楽しく活動しております。柳ヶ瀬から玉宮、長良川沿いを走って綺麗にさせていただいております。毎月第4日曜日朝6時より活動しております。詳細は「プロギング岐阜」ホームページをご覧ください。走ってお宝拾い(ゴミ拾い)で心も体もスッキリ!



株式会社ドコモ CS 東海 岐阜支店

これまでは、ドコモ土岐の森の植樹活動や岐阜駅～ドコモ岐阜ビル間の通勤経路清掃活動などを実施してきましたが、新型コロナの影響により活動が難しい状況となりました。しかしながら、社員のアイデアにより事業所周辺の清掃活動を通じ、地域や自治体への貢献に取り組む事としました。今後も岐阜版アダプト・プログラムの取り組みを継続することにより地域との繋がりを大切にしていきます。



◆ 株式会社横山工務店

私達は、「仕事を共に楽しむ」をモットーにした、建設業に携わる職人集団です。そんな私達が社会貢献をしたいと決心、柴橋市長に直接「社会貢献の仕方」を尋ね、本プログラムに参加。普段現場仕事の職人が本気になって清掃する姿を見てください。その姿でまちも人も喜んで頂く、それが地域への貢献活動、地域への恩返しと今は強く感じております。

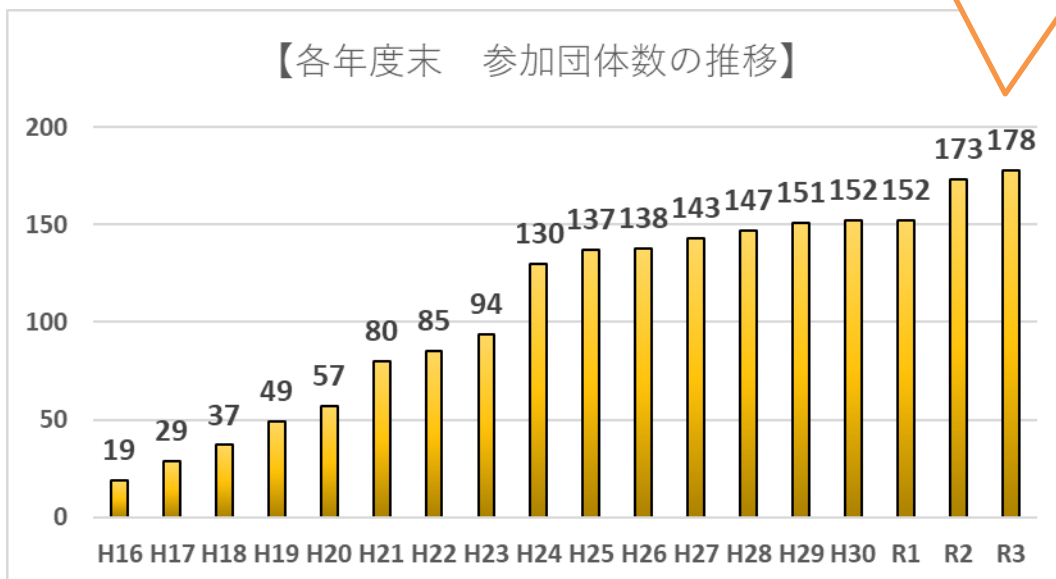


◆ 株式会社 近鉄・都ホテルズ 都ホテル 岐阜長良川

地元に着したホテルとして、会社として地域に貢献したい、環境保全などSDGsに関する活動を行いたいと考えていた時、アダプト・プログラムの取組について知りました。実際に清掃活動を行う中で、近隣住民の方と挨拶や会話を通じ地元との繋がりを大切に感じたり、改めて地域の美化やSDGsについて考える機会が増えました。従業員のSDGsへの理解を深めるためにも、定期的・継続的に活動を続けていきたいと考えています。



参加団体が当初の9倍まで増加しました！

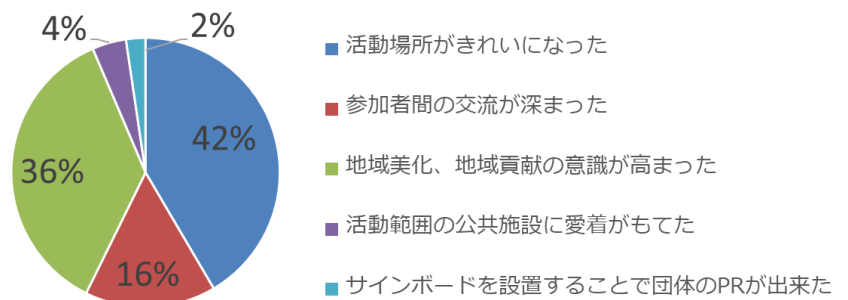


令和3年度新たに**7団体**がアダプト・プログラムに参加しました。(覚書締結順)

団体名	活動場所
株式会社日本キャンパック 岐阜工場	鶴田町3丁目地内
公益社団法人 岐阜市シルバー人材センター	西岐阜駅南北駐輪場周辺地域
プロギング岐阜	岐阜公園から JR 岐阜駅南口付近の道路
株式会社ドコモCS東海 岐阜支店	岐阜市香蘭1丁目付近
株式会社横山工務店	岐阜市芥見南山2丁目付近
たけの会	岐阜市則武中2丁目地内外 地下道3か所
株式会社近鉄・都ホテルズ 都ホテル 岐阜長良川	都ホテル岐阜長良川から長良西小学校、 長良中学校周辺道路 JR岐阜駅北口駅前広場周辺、南口周辺

アダプト・プログラム参加団体を対象に実施した、令和3年度アンケート結果を一部ご紹介します。

Q1. アダプト活動に参加して特によかったことはありますか。



Q2. 活動を維持していくために、工夫されていることはありますか。

ただ美化活動を行うのではなく、行うことの意味、必要性を考えて行っています。

参加のお礼として飲み物（お茶・ジュース）を配布しています。

月例の会議を行う日を活動日に設定し、習慣化させています。

専用のビブスを購入・着用し、暑さ対策のため夏場は冷却シートを配布しています。

施設、係ごとに活動曜日を決め、勤務に応じて無理のない範囲で活動を続けています。

参加者に活動の感想を發表してもらい、参加者同士の交流を育むことで、次回も「参加したい」と思ってもらえるようにしています。

その他にも様々な工夫やご意見がありました。アンケートのご協力ありがとうございました。

助成金情報

公益社団法人食品容器美化環境協会は、飲料メーカー6団体で構成される公益法人で、飲料容器の散乱対策を中心とした環境美化の推進を事業目的とし、その一環として行政と市民の協働によるまち美化手法である「アダプト・プログラム」の情報センターとして、普及・推進に取り組んでいます。

市民と行政が協働で進める「アダプト・プログラム」の重要性が全国で広く認識されつつある中で、アダプト・プログラム活動の一層の奨励を行うとともに、その普及を推進することを目的とし、アダプト・プログラムに新たに参加しようとする団体、アダプト活動をさらに充実、拡大させようとする団体に助成を行い、アダプト活動の輪がさらに広がり、地域の美化、環境美化につながるよう応援しています。

令和3年度の場合（参考）

■助成対象団体

- 次のいずれかの団体であること
 - ①新たに地域のアダプト・プログラムに参加しようとする団体
 - ②アダプト活動をさらに充実、ステップアップしようとするアダプト・プログラム活動団体
- 過去2年間食品容器美化環境協会の助成を受けていないこと

統一美化マーク



飲料容器の散乱防止、リサイクルの促進を目的に食環協が制定したマーク。

■助成内容

助成金コース	31団体	（応募 215団体）	助成金額合計	2,483,270円
清掃グッズコース	38団体	（応募 72団体）	助成セット数	159セット

■助成決定までの流れ

応募締切 令和3年6月18日 → 決定通知 令和3年9月1日

岐阜市 令和3年度助成対象団体（申請：6団体）

助成金

① NPO法人エラシカ岐阜ビーチサッカークラブ

清掃グッズ

② 佐野自治会

清掃グッズ

③ 栃井建設工業株式会社

清掃グッズ

④ 藪田西第一・第二自治会

<問い合わせ先>

公益社団法人食品容器美化環境協会（食環協）

ホームページ：<https://www.kankyobika.or.jp/>

アダプト・プログラム助成制度担当

電話番号：03-5439-5121

FAX番号：03-5476-2883

（平日10時～17時）

アダプト・プログラムの活動には保険が適用されます

岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”に参加されている活動団体には、岐阜市が加入する保険（「傷害保険」「賠償責任保険」）が適用されます。なお、アダプト・プログラム登録団体に本保険の保険料負担はありません。

※ただし、保険を適用するためには、活動時の参加者を名簿で管理する必要があります。
また、全ての事案に適用されるわけではありません。

【傷害保険】



死亡・後遺障害補償保険金

死亡：500万円・後遺障害：20万円～50万円（傷害の程度により異なります）

入院補償保険金		通院補償保険金	
入院日数	保険金額	通院日数	保険金額
1日～5日	2万円	6日～15日	2万円
6日～15日	6万円	16日～30日	6万円
16日～30日	12万円	31日～60日	9万円
31日～60日	18万円	61日以上	12万円
61日～90日	24万円	※通院補償は通院6日以上に限ります。	
91日以上	30万円		

◆保険の適用期間は、怪我をされたときから6ヶ月間以内です。

【賠償責任保険】



補償項目		保険金額・支払限度額	
賠償責任 (免責金額なし)	身体賠償	1名につき 1事故につき	2億円 2億円
	財物賠償	1事故につき	2億円
受託者賠償責任保険 (免責金額なし)	財物賠償	1事故につき	50万円
		保険期間中	50万円

万が一、活動中に事故が発生した場合は、市民活動交流センター（058-264-0011）まで、ご連絡ください。

希望団体にはサインボードを設置します

希望団体には、団体名を記載したサインボードを岐阜市が設置します。団体の活動を広く知らせることができ、その地域のポイ捨ての抑制効果も期待できます。

サインボードは他都市でも多く導入されている支援の一つです。各自治体が工夫を凝らした独自性のあるサインボードを設置しています。近隣市町村でもサインボードは効果的に活用され、参加団体の意欲向上と、市民の美化意識を強めることに役立っています。

サインボードのデザイン（例）



サインボードは、新規参加団体に限らず、すでにアダプト・プログラム活動に参加いただいている団体でも設置していただくことが出来ます。

設置をご希望される場合は、市民活動交流センターへお気軽にご相談ください。

TEL 058-264-0011



岐阜市が取り組んでいる美化事業はアダプト以外にも！

◎ふれあい花壇（公園整備課）

岐阜市では環境の保全・緑化促進のため、平成7年からふれあい花壇事業を行っています。ふれあい花壇は、地域住民が花壇の管理を行うことでコミュニケーションを図り、連帯感を高める事業です。

ふれあい花壇の活動団体には、年に2回、花苗の配布があり、また、活動団体が一堂に集まり花の育て方が学べる交流会にご参加いただけます。

岐阜版アダプト・プログラムにおいて、企画から管理までを市民が担う「創造型」として花壇の整備が行われている団体は、ふれあい花壇にも登録が可能です。

ふれあい花壇への参加方法

（1）活動場所の選定

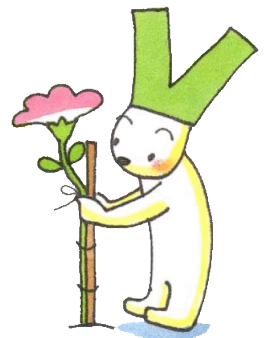
- ①市が認めた公共用地、所有者又は管理者が承諾した民有地であること
- ②5年以上ふれあい花壇として使用できる見込みがあること
- ③地域住民が花と緑を育て、多数の市民が鑑賞できる場所であること



（2）ふれあい花壇登録書を提出



（3）活動開始。年2回の花苗配布と花の育て方が学べる交流会を、ぜひご活用ください！



◎530運動、クリーンシティぎふ（低炭素・資源循環課）

清潔で美しく快適なまちづくりを実現するため、「岐阜市まちを美しくする条例」により、毎年5月30日と11月の第3日曜日を環境美化の日と定めています。

5月30日を中心に行われる清掃活動を5・3・0（ゴミゼロ）運動、11月の第3日曜を中心に行われる清掃活動をクリーンシティぎふの日運動とし、各地域で主に自治会単位で一斉清掃活動を行っています。

～コラム①～ 市民参画賞ってなに？

岐阜市では、自発的にまちづくりに取り組む個人・団体の功績をたたえて「市民参画賞」を授与しています。表彰対象の活動を5年以上継続的に行っていることが要件です。「岐阜版アダプト・プログラム」の活動は表彰の対象となり、例年表彰を行っています。令和3年度は下記の団体が受賞されました。

令和3年度受賞団体（6団体）

- ・ロードメンテナンスサポーター清流会
- ・木之本長寿会
- ・日野まちづくり協議会 お花委員会
- ・岐阜信用金庫 日野支店
- ・岐阜商工信用組合 本店営業部
- ・（一社）岐阜土木工業会 （株）三洋組

～コラム②～ 市民活動支援事業ってなに？

岐阜市内を拠点に地域社会の課題解決を目的として、自主的かつ公益的な活動を行う市民団体に対して支援する「市民活動支援事業」を平成16年度から実施しています。

①新規事業支援タイプ：これからまちづくり活動を始めようとする団体への助成

助成額：対象事業費の5分の4以内、8万円を上限

助成回数：一事業につき1回

応募種別：①一般事業支援：応募資格[※]を満たす団体

②シビックプライド事業支援：

応募資格[※]を満たし、特定非営利活動促進法第2条第1項に掲げる活動分野で、「まちづくりの推進を図る活動」に該当する事業を行う団体

③こどもファースト事業支援：応募資格[※]を満たし、特定非営利活動促進法第2条第1項に掲げる活動分野で、「子どもの健全育成を図る活動」に該当する事業を行う団体

②拡充事業支援タイプ：地域社会の課題解決を目的とした市民活動団体への助成

助成額：対象事業費の3分の2以内、20万円を上限

助成回数：一事業につき3回

応募種別：①単独事業支援：応募資格[※]を満たす団体

②協働連携事業支援：応募資格[※]を満たし、代表で応募する団体以外で1つ以上の企業やNPOと協働で事業を行う共同体

※応募資格

①構成員が5人以上であること

②構成員の過半数が市内に在住 または 通勤、在学していること

③市が定める公開企画コンペティション及び事業報告会に出席できること

みんなで育てる公共空間

一緒に **アダプト・プログラム** を進めませんか？



岐阜版アダプト・プログラム
“ぎふまち育て隊”



一般型 アダプト・プログラム

公共空間の美化活動



(一例) 町内の清掃活動

創造型 アダプト・プログラム

維持管理までを念頭において、
企画段階から市民のみなさんが
参画する活動



(一例) 梅林公園の整備と清掃

文化財型 アダプト・プログラム

民有地にある、まちのシンボリックな
文化財などの保全活動



(一例) 上城古墳の保存と清掃

環境保全型 アダプト・プログラム

環境保全に係る活動



(例) 里山整備活動



アダプト・プログラムって何？

1985年、ハイウェイでの散乱ゴミが深刻化するアメリカのテキサス州で生まれました。ハイウェイでのゴミ問題を、地域の人が自ら清掃を行い、空き缶などのポイ捨てに対する抑止効果を高めていくことで解決していったのです。

「アダプト」には、養子縁組をするという意味があります。市民が里親になり、道路・河川・公園などの公共の場所を、わが子のように愛情を持って面倒をもみるという意味で、このことから一般には、都市美化の新しい仕組みを言います。